

gPBL on Autonomous Systems and Intelligent Devices

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年03月19日 ～2025年03月29日	イタリア	フィレンツェ大学	情報通信工学科、 先進国際課程、 材料工学科、 機械工学専攻、 応用化学専攻 学部1～3年生	(芝浦工業大学) 学生17名、 学生バイト2名、 教員3名 (フィレンツェ大学) 学生17名、 教員3名、 職員6名	TROVATO GABRIELE (先進国際課程)、 PHAN XUAN TAN(先進 国際課程)、 LAOHAKANGVALVIT TIPPORN (先進国際課程)



gPBLの紹介

gPBL (グローバル PBL) 2025 がイタリアのフィレンツェ大学で開催されました。このプログラムにはフィレンツェのバイオメディカルエンジニアリングの学生が参加しましたが、SIT の参加者は IGP と他の学部の学生でした。学生は 6 ～ 7 人の 6 つのグループに分けられ、ランダムにトピック (教育、緊急時など) が割り当てられました。各グループでは、学生たちがブレインストーミングを行い、既存の研究における技術的な問題を見つけ、困難を克服するための解決策について話し合いました。解決策に基づいて、学生たちはシステムを提案し、概念実証を開発しました。イタリア側からの要件として、STM Nucleo の使用と Arduino からのコード変換が特に強調されました。最後に、学生たちは成果を発表し、開発したシステムを実演して実現可能性を示しました。



gPBLグループワーク



gPBLグループワーク



見学



学長館での留学生歓迎イベント



最終の発表会



閉会式の集合写真